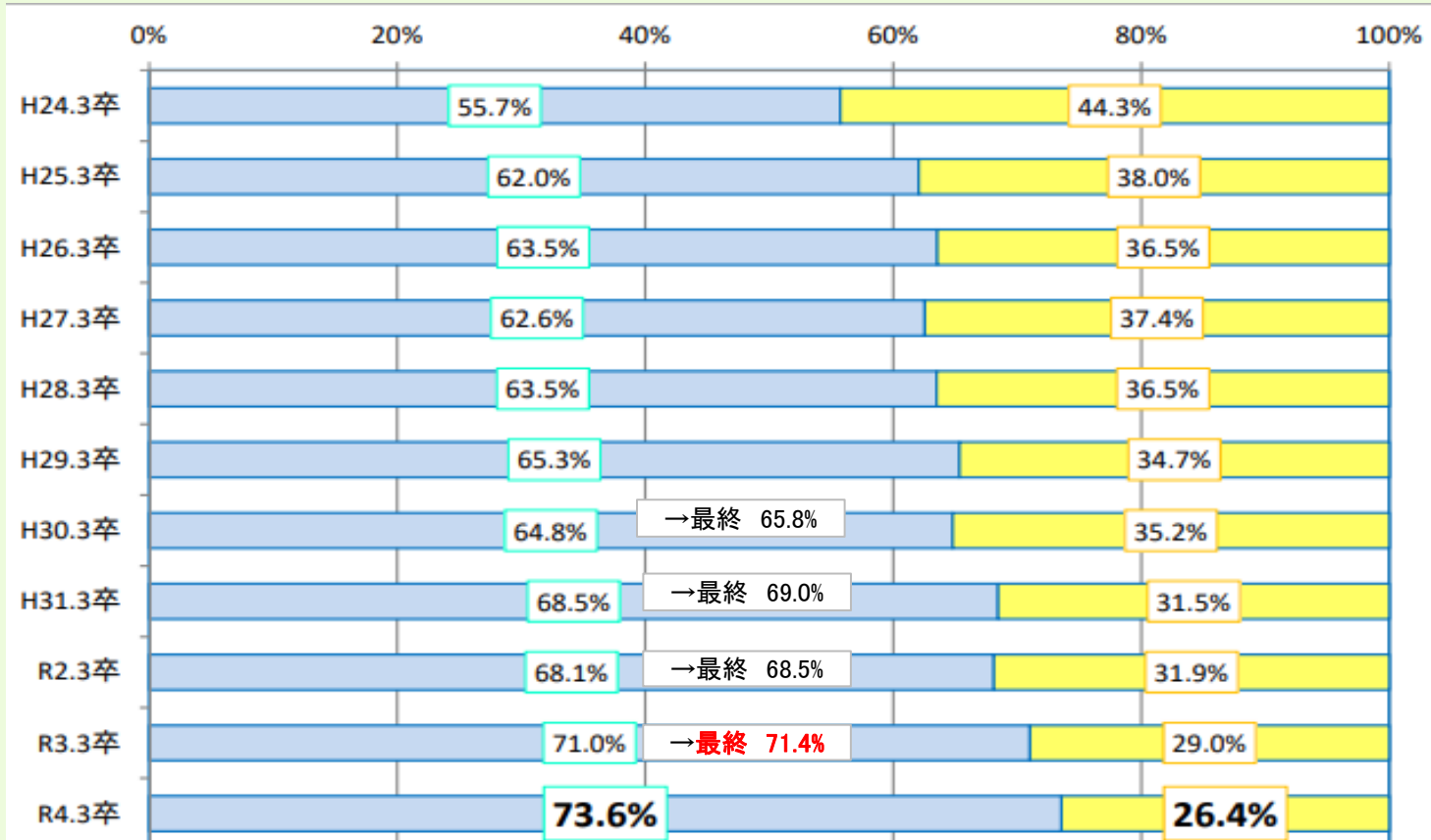


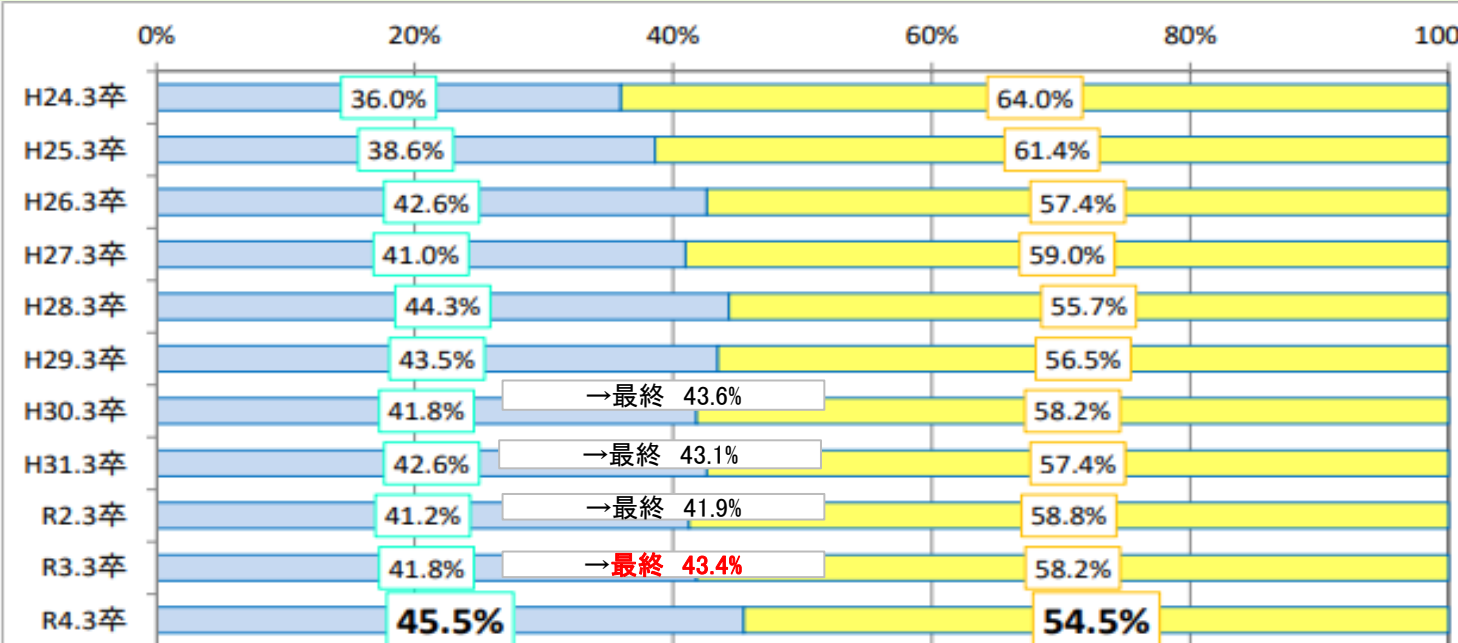
1 新卒者の県内就職率の内定状況(岩手労働局発表:1月末時点)

県内就職率は高卒者、大卒者、専修学校卒者で、いずれも上昇傾向にある。
R4.3卒業予定者は、前年同期比で、高卒者2.6ポイント、大卒者3.7ポイント、専修学校卒者は3.1ポイント、それぞれ増加している。

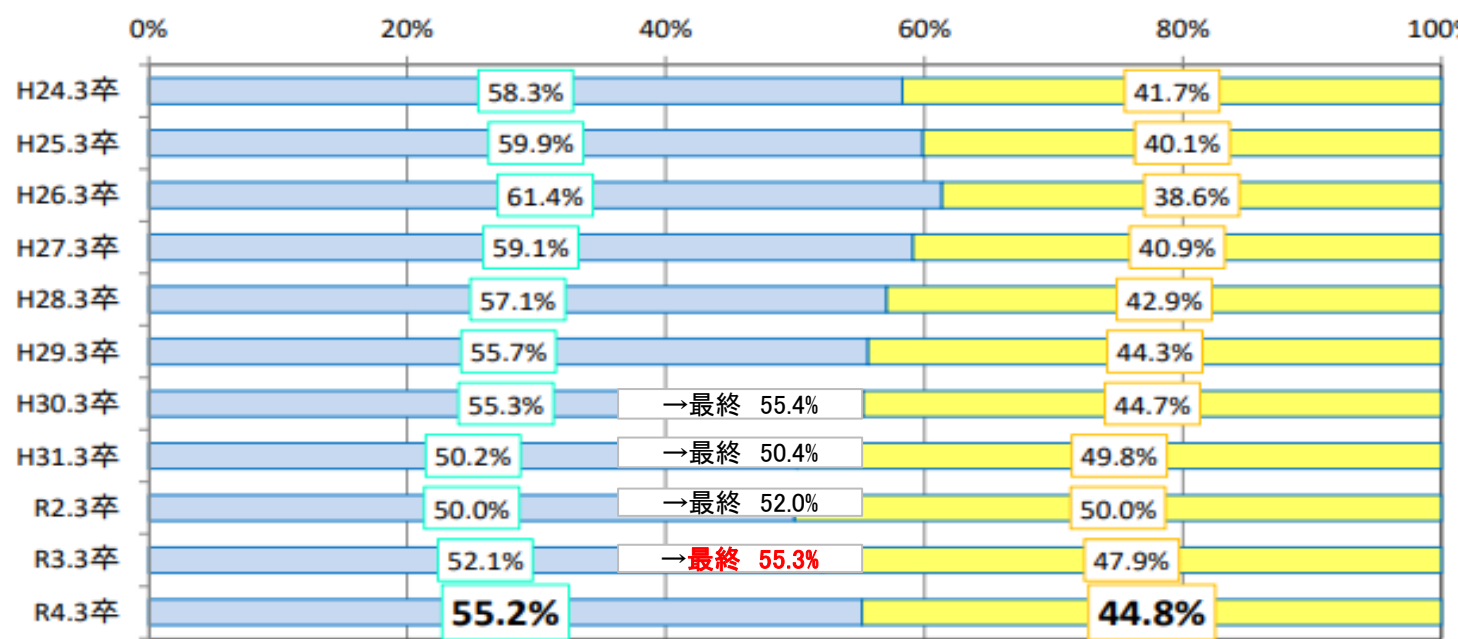
【新規高等学校卒業者の県内・県外就職者割合の推移】 各年1月末現在



【新規大学卒業者の県内・県外就職者割合の推移】 各年1月末現在



【新規専修学校卒業者の県内・県外就職者割合の推移】 各年1月末現在



参照: 岩手労働局「令和4年3月新規高等学校卒業予定者の職業紹介状況」「令和4年3月新規大学等卒業予定者の就職内定状況」(令和4年1月末現在)

2 高卒者の県内就職率の全国順位

R3.3卒業者はR2.3卒に比べ**2.9ポイント上昇**したが、**目標の84.5%までは大きな開き**があり、東北トップの**山形県と比較すると9.4ポイントの差**がある。

順位	R2.3卒		R3.3卒	
1	愛知	95.2%	富山	95.2%
2	富山	95.1%	愛知	95.0%
3	石川	93.0%	福井	93.8%
4	福井	93.0%	北海道	93.7%
5	北海道	92.0%	石川	93.0%
6	静岡	91.8%	静岡	92.1%
7	滋賀	91.4%	滋賀	91.6%
8	群馬	89.7%	群馬	89.5%
9	長野	89.5%	長野	89.4%
10	大阪	89.0%	広島	88.9%
11	香川	87.7%	大阪	88.7%
12	広島	87.1%	三重	88.5%
13	東京	86.5%	香川	88.0%
14	三重	86.1%	山梨	87.6%
15	新潟	85.1%	新潟	87.2%
16	京都	83.9%	東京	85.8%
17	岡山	83.9%	岡山	83.6%
18	山口	83.0%	茨城	83.4%
19	山梨	82.7%	山口	83.1%
20	茨城	82.3%	福岡	81.7%
21	栃木	81.3%	栃木	81.1%
22	福岡	81.0%	山形	80.8%
23	宮城	79.0%	宮城	80.7%
24	和歌山	78.1%	京都	80.3%
25	兵庫	77.1%	愛媛	79.2%
26	山形	76.4%	和歌山	78.9%
27	愛媛	76.1%	兵庫	77.6%
28	千葉	75.6%	徳島	76.7%
29	徳島	74.5%	千葉	76.5%
30	大分	74.1%	秋田	75.4%
31	福島	73.3%	大分	74.5%
32	秋田	70.6%	福島	74.4%
33	鳥取	70.3%	鳥取	72.5%
34	岐阜	70.1%	岐阜	71.7%
35	沖縄	68.9%	岩手	71.4%
36	岩手	68.5%	島根	70.1%
37	神奈川	67.6%	沖縄	69.8%
38	島根	66.6%	高知	69.2%
39	奈良	66.3%	奈良	68.9%
40	埼玉	65.3%	神奈川	68.4%
41	高知	64.9%	埼玉	65.9%
42	佐賀	61.9%	佐賀	65.9%
43	宮崎	59.4%	宮崎	62.6%
44	熊本	57.6%	熊本	59.8%
45	鹿児島	53.9%	長崎	58.2%
46	青森	53.1%	青森	57.1%
47	長崎	52.8%	鹿児島	57.0%

(岩手労働局作成)

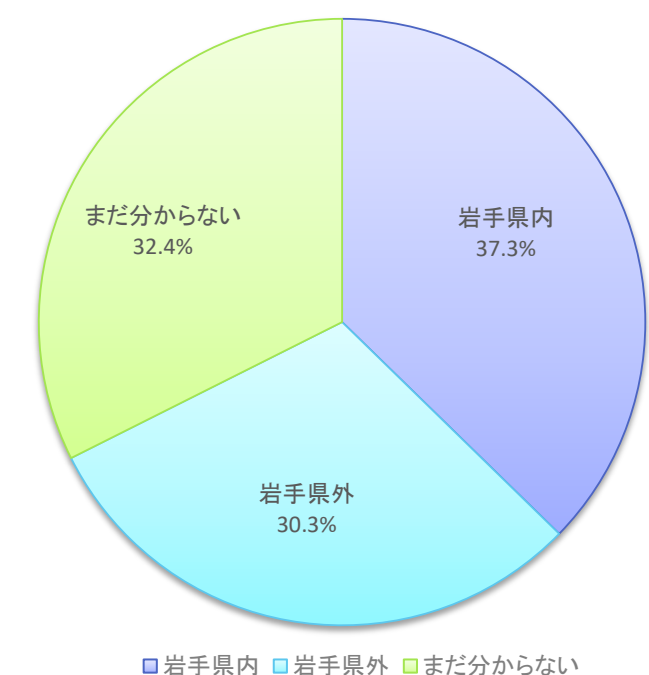
3 大学生の就職に関する意識

参照: 「大学生に対する就職・ライフスタイルに関するアンケート結果」(令和2年10月いわてで働こう推進協議会)

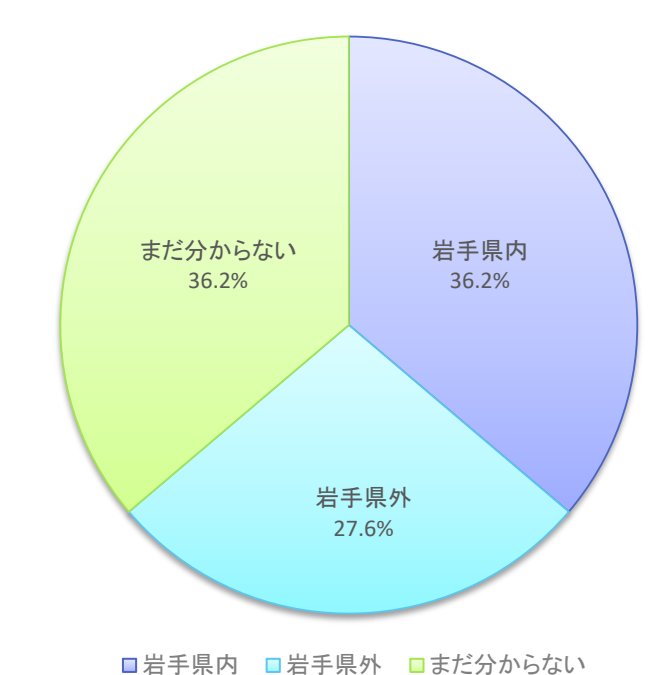
(1) 勤務地について

勤務地の志向において、**入学時から3年生までの間で大きな変化はない。**
 小学生から大学生まで**成長段階に応じて、地域の企業や産業と交流する機会を創出するとともに、岩手で働き、岩手で暮らす総合的な魅力の発信**やそれを実感してもらう**機会の創出が必要**

就職について(卒業後の勤務地) 大学1年生



就職について(卒業後の勤務地) 大学3年生



(2) 行政支援について

就職活動に関して、行政からどのような支援があったら良いかについて、「(1)就職活動に係る経費等の支援」26.6%、次いで「(2)就職活動の際の宿泊場所や交通手段の確保」21.0%、「(3)合同説明会やインターンシップなどの企業と関わる機会をつくる」19.3%の割合が高くなっている。

県内での就職活動に対する支援が求められているとともに、新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント等の実施が厳しい状況ではあるが、引き続き、**合同説明会の開催やインターンシップの実施が必要**である。

	N=	(1)就職活動に係る経費等の支援	(2)就職活動の際の宿泊場所や交通手段の確保	(3)合同説明会やインターンシップなどの企業と関わる機会をつくる	(4)オンラインによる企業説明会、面接会の実施	(5)小・中・高校生のキャリア教育の充実	(6)相談窓口の充実	(7)コワーキングスペースなどのフリースペースの確保	(8)特になし	(9)その他要望等ありましたら自由に記載願います
全体	1,468	26.6%	21.0%	19.3%	13.1%	7.2%	7.1%	2.2%	2.8%	0.7%

(3) 県内企業のイメージについて

岩手県内の企業のイメージは「**賃金・福利厚生があまり充実していない(20.3%)**」、「**知名度があまりない(19.5%)**」の割合が高い傾向にある。

まずは、雇用・労働環境の改善と生産性向上を両輪とした働き方改革の取組を推進し、**県内企業が自社の魅力や価値を高める必要がある**。
 そして、その魅力や価値を**高校生や大学生等にしっかりとアピールしていくことが重要**となっている。

	N=	(1)賃金・福利厚生があまり充実していない	(2)忙しすぎる	(3)休暇がなさすぎる	(4)企業の将来性・安定性がなさすぎる	(5)上下関係や社内ルール・風習などが厳しい	(6)知名度があまりない	(7)やりがいがない	(8)女性が働きにくい	(9)賃金・福利厚生が充実していない	(10)自分の時間と仕事両立できそう	(11)休暇が取りやすそう	(12)企業の将来性・安定性がある	(13)働いている人達の雰囲気がある	(14)知名度がある	(15)やりがいがある	(16)女性が働きやすそう	(17)その他
全体	1,439	20.3%	3.9%	4.2%	8.5%	8.2%	19.5%	2.7%	3.8%	1.3%	5.1%	3.6%	1.5%	11.4%	0.3%	3.1%	1.2%	1.5%